

マタニティアプリ「妊婦手帳」



1

Hakuhodo DY Media Partners Inc. All rights reserved.

掲載スペースについて

※画像はイメージです。

Hakuhodo DY
media partners

アプリ内の「お役立ち情報」コンテンツ内に掲載。

「お役立ち情報」は妊婦の妊娠月数に応じて情報を配信。
コンテンツへの遷移は『①メニューからの遷移』もしくは『②画面スクロールからの遷移』の2つの方法。



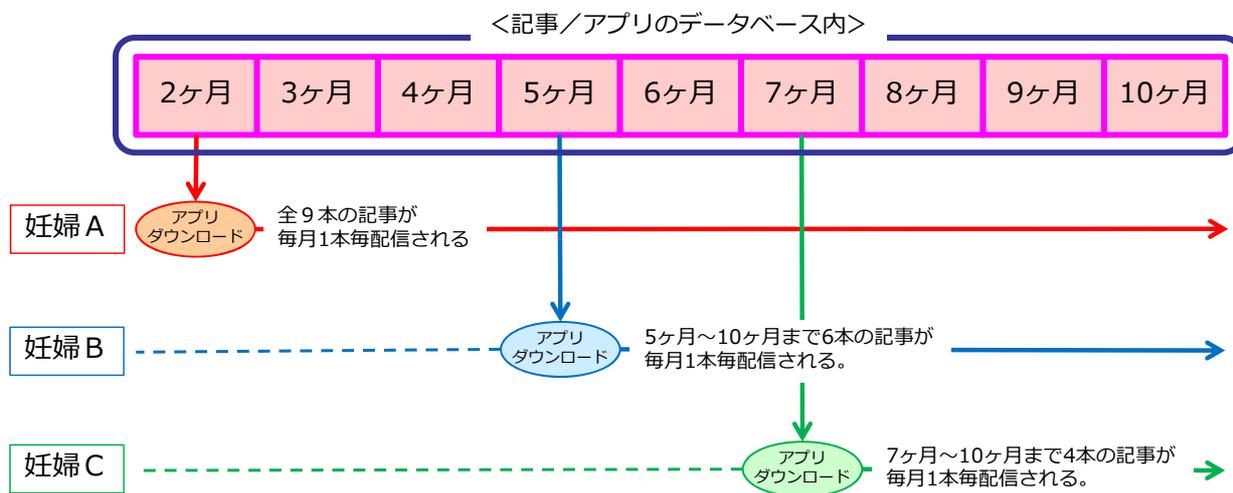
1

2

Hakuhodo DY Media Partners Inc. All rights reserved.

- ・記事は全9本。妊娠2～10ヶ月の9回分を掲載スタートの4/1に全てを配信。
（※妊婦がどの月数で登録されるかはわからないため全9本の記事を準備）
- ・アプリダウンロード後、出産予定日を登録すると現在の妊娠月数が判明。
- ・その妊娠月数に対応した記事が配信されます。

例) 妊娠2カ月の「妊婦A」、妊娠5カ月の「妊婦B」、妊娠7カ月の「妊婦C」が同じ日に「妊婦手帳」をダウンロード。



※妊婦B・Cのアプリダウンロード前の過去の記事の閲覧は可能。P.3の「①のメニューボタンからの遷移」で閲覧可能。

記事の構成内容～文字要素

(A) 全体コンセプトタイトル
全9記事全体をくくるタイトル。
上限20文字以内。
↓
知ってほしい！妊娠中の飲酒リスク

(B) 記事タイトル
記事毎のタイトルが入ります。
上限17文字以内
※ p.8以降に詳細参照

(C) 原稿
400文字程度の原稿が入ります。
※ p.8以降に詳細参照

(B) 記事タイトル (17文字以内)

妊婦したことがわかったら・・・

(C) 原稿内容 (400文字以内)

「突然眠気におそわれる」「疲れやすい」「だるい」「からだが熱っぽい」といった妊婦さんの症状は、からだがおなかの赤ちゃんが育つ環境づくりをはじめたから。これから初めて体験するからだの変化にいろいろと戸惑うこともあるかもしれませんが、いま、この期間に気をつけたいことを把握しておけば安心ですね。

まず、妊娠したことがわかったら、禁酒・禁煙はもちろん、薬の服用は必ず医師に相談し、自分とおなかの赤ちゃんの健康を第一に考えることから始めてください。

なかでも飲酒は、赤ちゃんに悪影響を及ぼすリスクが高くなるといわれています。実際に妊娠中にアルコールを摂取したことで、お子さんに特徴的な顔貌、発育の遅れ、中枢神経系の障害などの先天異常がみられるケースが報告されています。

妊婦さんのなかには「妊娠に気づかずに、お酒を飲んでしまった！」と過剰に心配する人もいるでしょう。でも飲酒をしたことを思い悩めば、ストレスがたまるだけ。ストレスもまたおなかの赤ちゃんに悪い影響を及ぼしますから、「過ぎたことは仕方のないこと、いま気づいてよかった」と、気分をリセットしていきましょう。

何より大切なのは、これからの生活でお酒を飲まないことなのですから。妊娠・出産は、いままでのライフスタイルをがらりと変えてしまう大きなできごとです。9ヶ月後、元気な赤ちゃんと対面するために、何に注意するべきか頭において、貴重なマタニティライフを楽しみましょう。

(B) 記事タイトル (17文字以内)

妊婦さんの飲酒は禁物なの! ?

(C) 原稿内容 (400文字以内)

妊娠中は飲酒を控えないといけないとわかってはいても、「少しなら……」とお酒を飲んでしまう人も少なくありません。そもそもなぜ禁酒しなければならないのでしょうか？

妊娠に伴って、女性のからだには妊娠期～出産後の授乳期までさまざまな変化があります。特に、赤ちゃんが子宮にいる妊娠期は、妊婦さんが食べたもの、飲んだものの影響を赤ちゃんがダイレクトに受けます。

この時期の飲酒は早産や流産などの原因になることもあり、摂取したアルコールもまた、へその緒を通じておなかの赤ちゃんに届いてしまいます。

場合によっては先天性疾患である胎児性アルコール症候群 (FAS) を引き起こすこともあります。

未成年者の飲酒は法律で禁じられていますが、これは、発達途上にある未成熟の心身にアルコールが悪影響を及ぼすから。おなかの赤ちゃんも立派な「未成年者」ですから、妊婦さんは生まれてくる赤ちゃんのために、しばらくの間、お酒をお休みしてください。

妊娠3ヶ月目ともなると、胎盤やへその緒の形成が着々と進んでいる頃。おなかの赤ちゃんの器官や臓器が形成されるのは、主に妊娠初期ですが、脳は妊娠全期間にわたって成長を続け、妊娠後期には一生のうちもっとも盛んに発達します。お酒が大好きで、毎晩のように晩酌していた方にとっては、ストレスがたまるかもしれませんが、ママと赤ちゃんは一心同体。なぜお酒を控えないといけないのか、理由をしっかりと把握することで、誘惑に負けずにすむはずですよ。